MERKAVA
LABS

MERIDIAN PRO

ユーザーマニュアル

"Real MTF Trend Analysis"

8タイムフレームマトリックス
適応型トレンドエンジン
合成HTFアーキテクチャ
バイアス · 強度 · フューエル
20カラーテーマ
EA対応バッファ
HTFコンテキスト線
MTF確認アラート
EA Buffer 22

MERKAVA LABS

バージョン 2.00 — 2026年4月

概要

1つの適応型エンジン。8つのタイムフレーム。すべての資産に対する構造化された表示。

Meridian Proは、マルチタイムフレームトレンドマトリックスで、 **方向状態、強度、モメンタム条件、マトリックス合意** を1つのコンパクトなパネルに圧縮します。バラバラのインジケーターを重ねる代わりに、M1からW1まで一貫して適用される単一の適応型エンジンを使用 — シンボル別の調整不要、インジケーターの混雑なし。

Meridian Proの違い

側面	一般的なMTFダッシュボード	Meridian Pro
Engine	行ごとに接続されないインジケーター	全TFに1つの適応型エンジン
MTFデータ	Stとard iCustom/CopyRates	M1からの合成HTF（再描画なし）
出力	矢印または色のみ	バイアス + 強度 + フューエル + コンセンサス
調整	シンボル/TFごとに調整	すべての資産で即座に動作
EA統合	多くの場合欠如	方向、強度、確信度、Fuel、MTF consensus バッファ

チャートに表示されるもの

MTFマトリックスパネル

- **8タイムフレーム行：** M1 → W1
- **バイアスバッジ：** BULL / BEAR / FLAT
- **強度バー：** 0–100%の強度
- **フューエル列：** モメンタム状態
- **コンセンサス行：** 加重サマリー

チャートオーバーレイ

- **トレンドリボン：** 適応型フィル
- **シグナル矢印：** ブル / ベアエントリー
- **バーカウントダウン：** 次のバーETA
- **ステータスドット：** ライブCTFバイアス

> **合成HTFアーキテクチャ**
>
> マトリックスは **M1データ** からカスケードフィードで構築されます。従来のMTF同期問題なし。再描画やラグなし。異なるHTFデータ品質のブローカー間で優れた堅牢性。

> 💡 **Version 2.00 ワークフロー:** チャートは CTF ribbon、任意の HTF context lines、MTF dots、8-TF diagnostic matrix を組み合わせます。実際の FLAT はパネルで確認し、チャートラインは読みやすい二色表示です。

© 2026 Merkava Labs — www.merkavalabs.com

クイックスタート

1分以内にMeridian Proを起動。

インストール

MQL5マーケットでの購入時、Meridian Proは **自動的にインストール**されます。手動のファイルコピー不要。

1. **MetaTrader 5を開く**
2. **ナビゲーター → インジケーター → マーケット** — Meridian Proを見つける
3. **任意のチャートにドラッグ** — 完了！8つのタイムフレームでパネルが表示されます。

デフォルト設定

設定	デフォルト	機能
Trend 期間	14	適応型エンジンの基本期間
Trend 深度	1.0	トレンド検出用の変動率乗数
Volatility 適応	0.5	レジーム変化への適応速度
シグナル品質	バランス	シグナル矢印の品質フィルター
Show Trend Ribbon	On	チャート上の適応型トレンドフィル
Show MTF Panel	On	8タイムフレームマトリックスダッシュボード
Max Bars	1000	計算深度（0 = すべて利用可能）

> 💡 デフォルト設定はすべてのアセットクラスで適切に機能します。特定の戦略でより速いまたは遅い検出が必要な場合のみ調整してください。

30秒でパネルを読む

1. **バイアス列をスキャン** — ほとんどの行はBULL、BEAR、それとも混合？
2. **強度バーを確認** — 広い = より強い確信
3. **フューエルを確認** — ▲ 蓄積中 · ▼ 減衰中 · ◆ ニュートラル
4. **コンセンサスを読む** — カウントと強度による最終判定

© 2026 Merkava Labs — www.merkavalabs.com

MTFマトリックス

1つのコンパクトなパネルに4つのトレンドインテリジェンス次元。

パネル列

列	表示	読み方
TF	タイムフレームラベル	M1からW1。チャートのTFがハイライトされます。
TREND	方向バイアス	**BULL** = up · **BEAR** = down · **FLAT** = neutral
STRENGTH	強度バー	0–100%。広いバー = より高い確信。
%	数値	トレンド強度の正確なパーセンテージ。
FUEL	モメンタムグリフ	▲ 上昇 · ◆ 横ばい · ▼ 下降

バイアス & 強度

各行はそのタイムフレームのエンジンの方向判定を表示します。エンジンはストキャスティック確認付きATR適応型トレンド検出を使用。 **全8行が同じエンジンを使用** — データのタイムフレームのみが変わります。強度バーは価格が現在の方向にどれだけコミットしているかを表示。

フューエル：モメンタム状態

グリフ	状態	意味	アクション
▲	上昇	モメンタム拡大	**エントリーを優先**
◆	横ばい	モメンタムニュートラル	明確化を待つ
▼	下降	モメンタム縮小	注意 / 撤退

コンセンサス：マトリックスの判定

サマリー行はすべての8タイムフレームを **加重コンセンサス**で集約。上位タイムフレームはより大きな重みを持ちます（W1はM1の5倍）。

コンセンサス	意味	含意
強いブル (6-8/8)	幅広いマルチTF上昇トレンド	高確信ロングセットアップ
中程度 (4-5/8)	部分的整合	選択的エントリー、フューエル確認
弱い / コンセンサスなし	混合シグナル	サイズ縮小または待機
強いベア (6-8/8)	幅広いマルチTF下降トレンド	高確信ショートセットアップ

© 2026 Merkava Labs — www.merkavalabs.com

トレンドリボン & シグナル矢印

マトリックスパネルと連携するチャートオーバーレイ。

Trend Ribbon

リボンは **塗りつぶし領域** 適応型トレンドライン（Alpha）とそのオフセット間の領域です。価格上で直接トレンド方向を視覚的にフィードバック。

> **ブルフィル**
> Alphaがオフセット上 → 上昇トレンド。
> 広いリボン = より強いトレンド。

> **ベアフィル**
> Alphaがオフセット下 → 下降トレンド。
> 広いリボン = より強いトレンド。

Toggle off via `Show Trend Ribbon = false` パネルのみのクリーンなチャートを希望する場合。

Signal Arrows

矢印は **確定バーのみ** に表示されます（T-1バー、形成中のバーは対象外）。エンジンがトレンド変化を検出時。9つの矢印スタイル：

スタイル	説明
Heavy Barb（デフォルト）	太い方向矢印
Light Barb	細い、チャートの混雑を軽減
White Block / 3D	塗りつぶしブロックまたはシェード矢印
Bullets / Squares / Diamonds	幾何学的シグナルマーカー
Check / X	買いにチェック、売りにX
None	矢印を完全に非表示

矢印サイズは **Tiny** to **Extra Large** （5サイズ）。

シグナル品質フィルター

モード	動作	最適な用途
オフ	すべてのトレンド変化で矢印を生成	リサーチ、生の分析
バランス	低確信とフェードシグナルをフィルター	ほとんどのトレーダー（デフォルト）
Conservative	高確信エントリーのみ通過	保守的 / スイング

> ⚠️ **シグナルは閉じたバーのみに表示。** 形成中のバーはシグナル対象外。バーが矢印付きで閉じると、その矢印は残ります。マトリックスパネルはティックごとにリアルタイム更新。

© 2026 Merkava Labs — www.merkavalabs.com

HTFコンテキスト線

現在足のribbonと、1本または2本の上位足Meridianラインを同じチャートで確認します。

新しいチャートレイヤー: HTFコンテキスト線

Meridian Pro は、現在チャート上に1本または2本の上位時間足 Meridian ラインを表示できます。初期設定では 1st / 2nd higher TF の自動構成を使用します。

Input	Default	説明
HTF Overlay Lines	Auto 1st + 2nd Higher TF	非表示、自動1/2上位足、または Custom/Mixed 選択。
HTF Line 1 / HTF Line 2	Auto 1st / Auto 2nd	各ラインは Off、Auto 1st、Auto 2nd、または固定 M5-W1 に設定できます。
HTF Line Style / Size	Dashed Small / Solid Tiny	ラインごとにスタイルとサイズを制御します。
Show HTF Line Labels	true	右端の小さなラベルで有効時間足を表示します。
HTF Bull/Bear Color	Theme colors	Quantum theme 無効時または custom colors 使用時に適用されます。

チャート状態の設計

パネルは診断上の基準であり、BULL、BEAR、FLAT を表示できます。チャートの ribbon と HTF ラインは二色設計です。FLAT は最後の有効方向を継承し、CTF ラインと同じ動作になります。

> 💡 **実用上の読み方:** FLAT はパネルで確認し、チャートは明確な方向コンテキストとして使います。

© 2026 Merkava Labs — www.merkavalabs.com

感度 & ベストプラクティス

3つの入力がエンジンを制御。ほとんどのトレーダーは変更不要。

3つのコアパラメータ

パラメータ	デフォルト	範囲	効果
Trend 期間	14	5 – 50	低い = より反応的。高い = よりスムーズ。
Trend 深度	1.0	0.5 – 3.0	ATR乗数。高い = 反転に大きな動きが必要。
Vol. 適応	0.5	0.0 – 1.0	0 = 静的閾値。1 = 完全適応型。

推奨設定

スタイル	期間	深度	適応	品質
スキャルピング (M1-M5)	10	0.8	0.6	オフまたはバランス
デイトレード (M15-H1)	14	1.0	0.5	バランス
スイング (H4-D1)	18	1.2	0.4	バランスまたはConservative
ポジション (D1-W1)	21	1.5	0.3	Conservative

> 💡 デフォルト（14 / 1.0 / 0.5）は66シンボルと6タイムフレームで検証済み。そこから始め、少なくとも数セッション観察してから調整してください。

Meridian Proの使い方

トレンドフィルターとして

取引前にマトリックスを確認：6+/8が同方向でフューエル上昇 = 構造的裏付け。混合マトリックス = サイズ縮小またはパス。

プルバック確認として

チャートTFがプルバック（BEAR/FLAT）を示すが上位TFは強い強度でBULLのまま — 押し目買いの可能性。マトリックスは単一チャートでは得られないコンテキストを提供。

エグジットシグナルとして

ポジション中に複数タイムフレームでフューエル▼ = モメンタム減衰。ストップを狭めるか部分利確。

> **意思決定マトリックス**
>
> **強いコンセンサス + フューエル上昇** → 確信を持ってエントリー
> **中程度のコンセンサス + フューエル横ばい** → サイズ縮小でエントリー
> **弱い/コンセンサスなし** → 様子見
> **任意のコンセンサス + フューエル下降** → ストップを狭めるか撤退

© 2026 Merkava Labs — www.merkavalabs.com

入力パラメーター一覧

グループ	パラメータ	デフォルト	説明
感度	Trend 期間	14	トレンド検出の基本期間
	Trend 深度	1.0	トレンド閾値のATR乗数
	Volatility 適応	0.5	レジーム適応（0=静的、1=完全）
品質	シグナル品質	バランス	オフ / バランス / Conservative
外観	Color Theme	Quantum	20のプロフェッショナルテーマ
	Chart Background	オフ	オフ / ダーク / ライト
	Show Trend Ribbon	true	チャート上の適応型フィル
	Arrow スタイル	Heavy Barb	Noneを含む9スタイル
	Arrow Size	Small	Tiny / Small / Medium / Large / XL
MTFマトリックス	Show MTF Panel	true	8TFダッシュボードの切替
	Panel X オフset	16	水平位置 (px)
	Panel Y オフset	24	垂直位置 (px)
HTFコンテキスト線	HTF Overlay / Line 1 / Line 2	Auto 1st + 2nd	自動またはカスタムの上位足選択。6ページ参照。
	Style / Size / Labels / Alignment / Colors	Dashed Small / Solid Tiny	ライン別スタイル、サイズ、ラベル、MTFモード、テーマオフ時カラー。
アラート	Alert Popup	true	シグナル時MT5ポップアップ
	Sound Alert	true	シグナル時サウンド
	Push Notification	false	モバイルプッシュ
	Email Alert	false	メール通知
パフォーマンス	Max Bars	1000	計算深度（0=すべて）

クロスアセットワークフロー

同じ設定が **Forex、暗号資産、指数、貴金属、エネルギー、株式**で機能。ボラティリティ適応メカニズムが大きく異なるATRプロファイルをシンボル別再調整なしで処理。

パネルインタラクション

- **ドラッグ可能：** ヘッダーをドラッグしてパネルを任意の位置に移動。
- **最小化可能：** Click the **—** ボタンで折りたたみ。再クリックで復元。
- **バーカウントダウン：** ヘッダーのライブタイマーが次のバーETAを表示。
- **ステータスドット：** 色付きドットで現在のTFバイアスを一目で表示。
- **DPIスケーリング：** 画面DPIに自動スケーリングで鮮明な表示。

カラーテーマ

20 themes from the **Quantum Color Theme** ライブラリ。全Merkava Labs製品で共有：Classic、Ocean、Matrix、Gold、Quantum、Volcano、Aurora、Stealth他。オプションの `Chart Background` テーマに合わせたダークまたはライト背景を適用。

© 2026 Merkava Labs — www.merkavalabs.com

MTFシグナル、アラート、EAバッファ

Version 2.00 は、v1.0 のワークフローを維持したまま MTF 分類を追加します。

MTF Alignment Dots

ドットは、実用上意味のある alignment でのみ表示されます。CTF flip 時に active HTF がすでに一致している場合、flip 後に HTF alignment が発生した場合、または alignment 継続中の新しい CTF flip です。

MTF Alignment Mode

Mode	動作	用途
Don't Use Flat	HTFラインに見える二色/継承状態を使います。	多くの裁量ワークフロー。
Use Flat (Conservative)	パネルFLATは bullish/bearish MTF alignment をブロックします。	保守的な自動化。

アラート例

Event	Message
通常flip	`[MKV] Meridian Pro | BTCUSD M5 | Bullish Flip`
MTF flip	`[MKV] Meridian Pro | BTCUSD M5 | Bullish Flip [MTF: M15+H1]`
後続alignment	`[MKV] Meridian Pro | BTCUSD M5 | Bullish Alignment [MTF: M15+H1]`

新しいEA Buffer

Buffer	Name	Values	Use
11	Bull MTF Alignment	価格レベルまたは EMPTY_VALUE	Bullish MTF alignment dot event。
12	Bear MTF Alignment	価格レベルまたは EMPTY_VALUE	Bearish MTF alignment dot event。
22	MTF Consensus	-1.0 から +1.0	ライブEA filter 用の現在の加重マトリクス合意。

EA contract: Direction 4, TIS 5, Conviction 6, Fuel 15, MTF Consensus 22、MTF alignment dots 用 marker buffers 11/12。

© 2026 Merkava Labs — www.merkavalabs.com

EA統合

Expert Advisorからトレンド状態、強度、確信度、フューエルを読み取り。

基本的なiCustom呼び出し

```
int hとle = iCustom(_Symbol, PERIOD_CURRENT, "Meridian Pro");
double dir = CopyバッファValue(hとle, 4, 1);  // 方向 at T-1
if(dir > 0) { /* Bullish */ }
```

バッファリファレンス

バッファ	内容	値
0, 1	リボン（Alpha、オフset）	DRAW_FILLINGの価格レベル
2	**買いシグナル** 矢印	価格レベルまたはEMPTY_VALUE
3	**売りシグナル** 矢印	価格レベルまたはEMPTY_VALUE
4	**方向**	+1 = ブル, 0 = ニュートラル, −1 = ベア
5	**トレンド強度 (TIS)**	−1.0 から +1.0（符号付き強度）
6	**確信度**	0 = なし, 1 = 低, 2 = 中, 3 = 高
11	**Bull MTF Alignment** marker	価格レベルまたは EMPTY_VALUE
12	**Bear MTF Alignment** marker	価格レベルまたは EMPTY_VALUE
15	**Fuel**	0–100 ラチェットモメンタムパルス
22	**MTF Consensus**	現在の加重 MTF consensus（-1.0 から +1.0）

💡 **バッファ 4 (方向)** は最もシンプルな統合：ロングに+1、ショートに−1。バッファ 5（強度）とバッファ 6（確信度）と組み合わせて品質フィルタリング。

Merkavaエコシステム

Meridian適応型エンジンは、V2バージョンの **The Oracle** と **Azimuth**.

Meridian Proは完全に **合成HTFアーキテクチャ** 上に構築された最初のインジケーターです — 全8タイムフレームがM1データからカスケードフィードで導出され、リテールMTFインジケーターの従来の問題（再描画、同期ラグ、ブローカー依存のHTF品質）を排除。このアーキテクチャは、脆弱な上位タイムフレームデータの接合に頼らずに真のマルチタイムフレーム分析が可能であることを証明し、今後のすべてのMerkava Labs製品の基盤を築きます。

💡 **EA表示:** ビジュアルおよびEAバッファはData Windowでは非表示ですが、CopyBufferでは利用できます。

© 2026 Merkava Labs — www.merkavalabs.com

FAQ & サポート

よくある質問

起動時に一部のTF行が「—」を表示するのはなぜ？

合成HTFエンジンはM1データから十分な履歴を構築するのに時間が必要です。上位タイムフレーム（D1、W1）はより長くかかります。ロード後10〜30秒お待ちください。

再描画しますか？

シグナル矢印は閉じたバーのみに表示され、再描画しません。マトリックスパネルはティック到着時にリアルタイム更新 — これは設計通りで、再描画ではありません。

ストラテジーテスターで使用できますか？

はい。Meridian Proはストラテジーテスター完全対応。EA対応バッファ（方向、TIS、確信度、Fuel）を自動テストに使用。

複数インスタンス？

複数チャートで同時実行可能。各インスタンスは独自のパネルプレフィックスと状態を維持。

M1データの可用性は？

合成HTFアーキテクチャは上位タイムフレーム構築にM1履歴が必要。ブローカーのM1深度が限られる場合、上位TF行の履歴が少なくなることがあります。ほとんどのブローカーは信頼性のあるD1/W1合成に十分なM1データを提供。

最適な資産は？

Meridian ProはForex、暗号資産、指数、貴金属、エネルギー、株式で再調整なしに動作。ボラティリティ適応が異なるATRプロファイルを自動処理。

サポートに連絡する前に

1. **最新バージョン** をMQL5マーケットから確認
2. ロード後30秒待ってすべてのTF行が表示されることを確認
3. **デモ口座** でまずテスト

お問い合わせ

Merkava Labs

🌐 ウェブサイト： **www.merkavalabs.com**
✉ メール： **contact@merkavalabs.com**
💬 MQL5：マーケット製品ページ経由のプライベートメッセージ

リスク免責事項： 取引には重大なリスクが伴います。Meridian Proはテクニカル分析ツールであり、金融アドバイスではありません。過去の実績は将来の結果を保証しません。失ってもよい資金のみで取引してください。

© 2026 Merkava Labs. 全著作権所有。

バージョン 2.00 — 2026年4月